

「平成 25 年度 第 1 回見学会 ～近畿自動車道 紀勢線～」 開催報告

公益社団法人 地盤工学会 関西支部 行事・広報グループ幹事

1. はじめに

平成 25 年度第 1 回見学会として、現在建設が進められている近畿自動車道紀勢線（田辺～すさみ間）の現場見学会を実施致しました。

近畿自動車道紀勢線のうち、南紀田辺 IC（和歌山県田辺市稲成町）～すさみ IC（和歌山県西牟婁郡すさみ町）間は延長 38km の高速道路であり、災害時の国道 42 号の代替路線として地域を支える「命の道」となります。

今回は、国土交通省近畿地方整備局のご協力を得て、上記路線におけるトンネル工事、改良工事、橋梁工事の現場を見学致しました。

2. 見学会の概要および状況

日 時：平成 25 年 9 月 20 日（金）11:30～17:00

参加者：30 名

見学工事：下記の計 4 地区

- ① 江住地区他改良工事（写真-1：切土高約 90m の長大切土工事、大成建設）
- ② 周参見第二トンネル工事（写真-2：延長約 2.6km のトンネル工事、西松建設）、周参見改良工事（五洋建設）
- ③ 田野井第一トンネル他工事（大豊建設）、田野井第二トンネル工事（大成建設）、烏賊坂トンネル工事（写真-3：延長約 1.6km のトンネル工事、佐藤工業）
- ④ 十九淵高架橋上部工事（写真-4：橋長約 143m の橋梁工事、駒井ハルテック）

3. おわりに

末尾になりましたが、見学会におきまして多大なご協力を頂きました国土交通省近畿地方整備局道路工事課ならびに紀南河川国道事務所の関係者の方々に、厚く御礼申し上げます。また、見学会に参加頂きました皆様にも深く感謝して今回の開催報告とさせていただきます。



写真-1 江住地区他改良工事



写真-2 周参見第二トンネル工事



写真-3 烏賊坂トンネル工事



写真-4 十九淵高架橋上部工事